

## 校長先生の日記④③

### 季節外れの大雪に！

昨日から続いた雪が、雪が溶けて地面が見え始めた信濃町をまた、すっぽりと覆ってしまいました。なかなか、簡単には春にはしてくれそうもありません。

「今年は雪が少なかった」という地元のみなさんの声が、「3月に入っての大雪で、とんとんになったかな？」という声に変わってきました。これから農作業に入るとこの時期の雪は、少し困る雪のようです。昨年の今ごろ学校を訪れた時よりも、たくさん雪が残っている信濃町です。春を待ちわびるこの時期は、楽しみが少し延びただけなので、今日のような寒の戻りも楽しめる心の余裕があります。



### 春のプログレスで力をつける7・8年生

今日から、「春のプログレス」（自主勉強会）が2日間行われます。春休みの課題を持ち寄り、仲間と一緒に学習に取り組みます。指導者の先生もいてくれて、相談にのってくれます。春休みの課題をもって、各学年30名程の生徒が登校しました。「家にいると、なかなか勉強に身が入らなくて」と言いながら、黙々と課題に取り組んでいました。確かに自分一人で学習に取り組むのはなかなか難しいですが、仲間がいれば頑張れます。休み時間には話もできて、気持ちも晴れているようです。

どちらの学年も、春休み明けは「復習テスト」が待っています。「自分の力をこの春休みに少しでも伸ばしたい」という熱い気持ちに満ちあふれた「プログレス」初日となっています。



子どもたちが登校しない学校では、先生方が、今年度の子どもの様子を記録に残したり、すでに来年度に向けて準備が始まっていたりと、忙しく働いています。そんな姿をよそに、子どもたちがいないと寂しいなと思いつつ、プログレスの教室を覗きに行っても、あまりにも真剣にやっていた生徒に相手にしてもらえず、残念な校長です。午後はセンターの様子を見に行つてこようと思います。